

令和4年度6月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、原油価格・物価高騰等の対策や国、県補助金の内示決定に伴うものなど、早急に予算措置が必要となったものを計上いたしました。

まず、原油価格・物価高騰等の対策につきましては、現在発行している電子クーポン「つるが割」に加え、割引額を拡大した「つるがプレミアム割」を発行することにより、消費者及び中小企業者等を支援する経費を計上いたしました。

また、農業経営を支援するため、高騰する肥料の経費に対する補助金を計上しました。

その他補正予算の主な事業として、総務費では、敦賀市版スマートエリアの形成に向け、再生可能エネルギーの地産地消に取り組むなど、地域の脱炭素化を推進する経費を計上するとともに、愛発地区でのドローンを活用したスマート物流の社会実装に係る経費を計上いたしました。

また、市庁舎整備について東側来庁者駐輪場整備等の工事費を計上するとともに、地域での共助による除雪活動を支援するため、除雪機の購入に係る補助金を計上いたしました。

商工費では、「人道の港」にゆかりの深い米国及びカナダの関係者との面談等のため使節団を派遣し、ネットワークの拡充及びアフターコロナを見据えた誘客促進を図る経費を計上しました。

土木費では、今年秋に供用開始を予定している、駅西広場公園の管理に係る経費を計上いたしました。

企業会計では、水道事業会計において、現在実施している上下水道料金に係る窓口業務の包括的委託契約の更新に向け、債務負担行為を計上いたしました。

これらの結果、今回の補正予算額は、一般会計が4億3,590万4千円、企業会計が526万9千円となり、補正予算総額で4億4,117万3千円の規模となったものであります。

補正後の予算額を前年同期と比較いたしますと、一般会計が14.9%の増、特別会計が3.7%の減、企業会計が6.4%の増で、予算総額では8.6%の増となったものであります。

今回の補正予算の詳細は、別紙お手元に配布いたしましたとおりであります。

以上が今回の補正予算の概要でございます。